

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書		令和1年 6月 4日
滋賀県知事 三日月 大造		殿
提出者 住 所 滋賀県近江八幡市馬淵町字釜田451 氏 名 太陽舗道株式会社 代表取締役 田中 正彦 電話番号 0748-37-7622		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	太陽舗道株式会社	
事業場の所在地	滋賀県近江八幡市馬淵町字釜田451	
計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	06 総合工事業	
②事業の規模	元請完成工事高 104,909千円	
③従業員数	16人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・ 工事現場→がれき→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化	

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
代表取締役 ↓ 環境管理責任者 ↓ 工事部	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1017 t	t
	(これまでに実施した取組)		
・材料搬入数量の適正管理により余材発生を抑える			
②計画	【目標】 1.6%の減量		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・廃棄物発生抑制を考慮した施工方法の採用			

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) -
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) -

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） -		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） -		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） -			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） -			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1017 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1017 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
・再生利用業者への処理委託を行う			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・再生利用業者への処理委託を行う			
※事務処理欄			